

<p>【1部】 ◇第1週(岩手県北上市きたかみしんきんボールパーク) ▷12日 ①八学大-青森大 ②富士大-青森大 ③盛岡大-ノース大 ▷13日 ①青森大-八学大 ②青中-富士大 ③ノース大-盛岡大 ◇第2週(盛岡市きたぎんボールパーク) ▷19日 ①八学大-青中 ②盛岡大-青森大 ③富士大-ノース大 ▷20日 ①青中-八学大 ②青森大-盛岡大 ③ノース大-富士大 ◇第3週(洋野町種市オーシャンビュースタジアム) ▷26日 ①富士大-盛岡大</p>	<p>②八学大-ノース大 ③青中-青森大 ▷27日 ①盛岡大-富士大 ②ノース大-八学大 ③青森大-青中 ◇第4週(弘前市はるか夢球場) ▷5月3日 ①富士大-青森大 ②青中-ノース大 ③八学大-盛岡大 ▷4日 ①青森大-富士大 ②ノース大-青中 ③盛岡大-八学大 ◇第5週(青森県営球場) ▷10日 ①盛岡大-青中 ②青森大-ノース大 ③富士大-八学大 ▷11日 ①青中-盛岡大 ②ノース大-青森大 ③八学大-富士大 ※試合開始時間は①9・00 ②11・30③14・00</p>
--	---

北東北大学野球 春季しあす開幕



投球練習に励む八学大の主戦
小林直生=10日、八戸市

北東北大学野球春季リーグは12日、1〜3部が各地で開幕する。1部では八学大など6大学が、全日本大学野球選手権(6月9〜15日・明治神宮野球場ほか)の出場を懸けて熱戦を繰り広げる。春の連覇を目指す八学大は、「投手を中心とした守りのチーム」(新沼 館貴志監督)。コントロールの良さが持ち味の右腕小林直生が力強く引張る。打線は、経験豊富な吉田時輝、加納史也の1、2番コンビが要。中軸には森蔵人ら勝負強い打者が並ぶ。

開幕を目前に控えた10日、選手たちは同大グラウンドで打撃練習などを実施。投手陣は捕手を座らせ、力強いボールを投げ込んでいた。直球が150キロを超えるなど、調子を上げている小林は「チームの勝ちにつながるピッチングをしたい」と気合十分。十鳥真之主将は「全勝優勝が目標。強気で臨んでいきたい」と闘志を燃やした。(千葉達也)